



令和7年11月05日発行
流山市立常盤松中学校
第1学年だより

風の詩～徒然なるままに～ 体育祭 その成長は全体写真の中に……

1年生体育祭実行委員で決めた、体育祭三カ条の「全力」、「主体的に取り組む」、「楽しむ」。実際の体育祭では、子供たちの中にもその達成感が感じられたように思います。参観日にお気づきの方もいらっしゃると思いますが、2階に上がる階段には、当日の子供たちの全体写真が掲示されています。行事を通して得られる満足感が、はっきりと表れている写真です。3階に上がる場所には2年生の、4階に上がる階段には3年生の、同じように生き生きとした全体写真が掲示されています。1年生がというものではなく、常盤松中生全員で創り上げた体育祭でした。総合優勝、ダンス賞の黄シスターの皆さんおめでとうございます。応援賞の赤シスターの皆さんおめでとうございます。全校行事の成功は、当然のことながら1年生だけの力ではありません。先頭に立つ3年生の、それを支える2年生の力が大きいのは言うまでもありません。しかし、その熱量を目の当たりにした1年生が次第に成長していく姿が、要因の一つであることもまた間違いのないところだと思います。実行委員の子供たちが前面に立って話をし、全体が動いていく姿。子供たちが「自分たちで創り上げていく」取り組みがそこにあります。当初は不安もあったのでしょうか、忍ばせていた紙に目をやる姿も見られましたが、少しずつ経験は自信へと変わっていったように思います。実行委員だけでなく、シスターごとの練習でも、上級生の思いを感じ、頑張ろうとしていた言動が強く印象に残っています。また、学年種目においても、全員リレーの走順やバトン練習で担任と話し合っていた姿、初めはうまくいかなかったローハイドで徐々に上達していく姿、そこには学年としての活動がありました。解散式での応援団の言葉、どのシスターの3年生からも感謝の言葉が聞こえました。2年後に子供たちは、1、2年生にどんな姿を見せるのでしょうか？

風の詩～徒然なるままに～ 日常生活にも目を！ そして校外学習を成功に！！

10月・11月の重点目標はこれだ！！

- TPOに応じた声を出そう
- ① 評価を受け、改善していく
 - ② 委員会と共に改善していく

体育祭、そして常盤祭、また今月末に控えている校外学習。行事に取り組む時間が多くなる中で決めた目標です。学年集会の時間は確保できませんでしたが、学級委員が自分たちを振り返り、課題と向き合い二つに絞った目標を、各クラスで決を採るという方法で決めました。現在子供たちから、授業後や清掃後、担当職員に今の時間のTPOはどうでしたか？と聞かれることが多くなりました。少しずつ自分たちで達成していかなくてはという思いが、行動に現れてきました。この言葉には、学校外での活動になる校外学習を見据えた思いも入っています。体育祭の成功は大きな成長ですが、行事だけの盛り上がりでは意味がありません。何度か触れましたが、日常生活における地道な取り組みの中で結果を残すことが本当の自律です。校外学習を機に、また一步踏み出していくことを期待しています。

さて、校外学習ですが、校外学習実行委員を決め、企画運営をしています。食事関係、見学コース関係、等それぞれの係を班内で決め、全クラスの同一係（～部会と言っています）の集まりで細かなルールを話し合い、行動予定表の作成、社会で生活する上でのマナーの確認、持ち物の決定等、今まさに、現在進行形の活動になっています。ただの観光ではなく、学習の目標は「対象を指定した日帰り旅行ツアー」の企画です。それはファミリー向け、シニア向け、インバウンダー向け等さまざまです。発行日には詳細は決定していませんが、当日は「現地調査」として企画ツアーの行程通りに行動し、事後学習では、学級・学年での「プレゼン大会」を行います。校外学習実行委員長の今の思いをお送りします。

※校外学習実行委員の梅津です。みなさんは校外学習が楽しみですか。僕は楽しみです。
楽しむためにはしっかり計画を練ることが大切です。しかし、それは僕たちだけの力では達成できません。学年全員で協力すること、それこそが校外学習成功の鍵だと思います。思い出に残る最高の校外学習を創り上げていきましょう。(1年3組 梅津 悠羽)

風の詩～徒然なるままに～ 初めての常盤祭 合唱に誇りの持てる学年に

先週31日(金)1年生として初めての常盤祭が行われました。文化系部活の発表の場でもあり、生徒会や全校委員長、部活動部長の引継ぎの場でもあります。直接多くに関わっているのは2年生ですが、1年生も全校の場での活動に従事するようになりました。1年後には常盤松中を背負っていくことになります。常に前進し続ける子供たちであって欲しいです。

さて、先月号でもお知らせした通り、6月末の学年合唱コンクール以後常盤祭まで、子供たちは歌声活動に前向きに取り組んでできました。夏休みが明けてからも、体育祭優先期間まで、歌声の時間を確保する努力をしていました。常盤祭の優先期間が始まってからは、さらに熱を帯び、どのクラスも完成に向けて大変頑張っていたと思います。残念ながら、直前にインフルエンザが流行り、全クラスベストの状態でのコンクールを迎えられたわけではありません。しかし、そんな状況にも気持ちで負けることなく、今できる精一杯の取り組み、また発表ができたと思っています。コンクールなので結果は出ましたが、学年職員として、学年の力を感ずることができました。学年合唱で、後輩の手本になれる3年生を目指していければと思います。それでは、最優秀賞、優秀賞クラスの代表者の声をお届けします。

※最優秀賞 1年3組

- ・今回みんなで合唱でき、とても良い経験ができました。指揮者としてみんなを引っ張る立場でしたが、ミスもあり沢山迷惑をかけてしまいました。その度に誰かが助けてくれて、クラスの団結が大切なものだと感じました。ありがとう！(指揮者 尾崎 希姫)
- ・まずはみなさん、常盤祭お疲れさまでした。特に、僕たちは、目標に掲げていた「最優秀賞」を取ることができ、とてもうれしく思います。日々の練習を大切にしてきたからこそ出た結果だと思います。今まで本当にありがとう！(伴奏者 細川 湘太郎)

※優秀賞 1年5組

- ・学年合唱コンクールで歌った「ビリーブ」は、全力が出せず悔しい思いをしました。今回優秀賞は無理だろうと思っていましたが、「空駆ける天馬」で、5組全員が全力で歌うことができ、前回の悔しさを晴らせました。本当に良かったです。(指揮者 中山 璃音)
- ・今回、常盤祭で「空駆ける天馬」を歌うと決まった時、どのパートも難しく、本当に歌えるのかとても不安でした。でもクラスみんなと頑張って、本気で練習して、優秀賞を取ることができました！1-5 最高！！(伴奏者 山下 美月)

【11月の学習予定】

国語	竹取物語・故事成語	英語	Unit7.8 現在進行形
数学	比例・反比例 平面図形	理科	光・音・力による現象
社会	地理 ヨーロッパ州・アフリカ州	体育	男子 バレーボール・柔道 女子 柔道・バレーボール
技術	木工製作(組み立て)	家庭	浴衣の着付け 講師授業
美術	これが世界に羽ばたく マイブランドマーク	音楽	音楽の歴史